

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対するSEGのコメント 速報版

2026/6/6 ver. 1.00

SEG英語多読コース

文責 古川昭夫

中3多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者のみなさんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合により、重複する一部のコメントは割愛させていただき、また、すべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

- Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？** --- p. 1
Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話をされていますか？ --- p.11
Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、SEGの多読授業を選んだ理由はなんでしょう？ --- p.19
Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください --- p.28

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3・高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう(無理をしすぎることはありません)。この春から始められた方も、1冊2000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○多読パートのおかげで読書が好きになったと話しています。

○学校のテストや外部模試などでも長文が楽に読めるとのことで、SEGの効果を実感したためか、昨年より前向きに取り組むようになりました。

■良い報告、ありがとうございます。これからさらに、多読の効果を実感できることが多いかと思います。

○Eクラスになって少し難しいと感じているが、授業は楽しく学んでいる。

○内容が面白いと集中して読める。最近の本1冊1冊が長いので、面白くないと進まない。

○選んでいただく本が的確。

■多読指導は選書が決め手です。講師は、今までの指導経験と本人の好みを総合的に判断し、選書しています。

○学校では単語やイディオムを大量にインプットする機会が割と多く、そうしたものの連動性が少しずつ生まれているように感じます。

○多読の内容のレベルが上がってきており、往年の名作のジュニア版(英語圏の中高生向けにやさしく書き換えられたもの)も対象になってきたため、両親が見聞きしたことのある作品の名前も多くあり、そのことについて親子の会話が増えたように感じています。内容については、最近は文学が中心になっているのもう少しノンフィクション的なものがあってもいいのではないかとコメントがありました。

■毎週楽しく読んでくださっているようで頼もしいです。ノンフィクションの希望もご本人さまより承っており適宜配本しております。知的好奇心が高くノンフィクションを好まれる傾向の生徒さんの中には、ときおり知識を駆使してねじ伏せるように読んでいるのか、英語そのものに対する解像度、理解度が上がってこない生徒さんをみかけることがございます。高校生になって、より高度な文章が的確に読めるように試験結果、読解プリントなどの出来具合を加味しながら、ご子息の好奇心が満足するような配本にますます注力してまいります。

○クラスの雰囲気も良く楽しく通っている。

○同じクラスのお友達から刺激を受けて楽しんでいるようです。

○静かで読みやすいと話しております。

○「好きな本(英語の本、洋書)に出会えたことが良かった」と話しています。

○周囲の生徒さんの学校で習う進度との違いもあり、文法などの力が不足しているような(小テストの点が少し低い)ことを言っています。

■学校の進度などの関係で英作文の小テストの点が低かった時は、しっかり復習する(解説をよく理解して、解答例の例文を書いてみる)ことを続けると、半年間で文法力は大きく伸びます。

○最近は本人の意欲に任せているため、特にSEGでの詳細について話をしていない。

■お嬢さんは、もう何でも読める読書力があるので、まったく心配ありません。

○魔女の本のシリーズが楽しい。

■さらに読めるようになると、魔女やバンパイアの少女が主人公の小説もたくさんあります。

○担当の先生が大変おおらかで、授業も分かりやすいと申ししておりました。

○本を読むことを楽しんでいるようです。

○さまざまなジャンルの本を読めるので楽しい。

○英文を読む力がついて最近読むのが速くなったと話していました。

○楽しく通うことができています。

○自分に合ったレベルの本を選んでくれてとても良いです。

○だんだんと長く厚みのある本が読めるようになって楽しい、面白いと話している。

○先生が改善点を的確にご指摘くださるので、どこに気をつければよいか分かりやすく助かっているとのこと。

- 興味ある本が読めることが良い。
- 面白い本が多くて楽しいそうです。自分に合った本を選んでもらえるのもありがたいようです。
- あまり話してくれません。
- 自分のペースで本を読むことができるので楽しい。
- 先生がいつも面白い本を出してくれるので楽しいと言っています。
- 本人がつまらない内容だと思っていた本でも、先生の授業で取り上げられると面白く感じられるから不思議です。いつもとても楽しいです。
- 本は、視点によって面白さが異なります。SEG では、いろいろな視点で見られるようヒントを出しています。
- 部活が忙しすぎて宿題として出される本があまり読めていないのが現状ですが、自分の好きな分野のミュージカルの原作に触れられるのは楽しいと話しています。
- 毎回の簡単なテストも、とても勉強になるみたいです。
- 自分に合う本を選んでもらえてありがたい。
- 自分の好みに合った洋書を先生が紹介してくださるので、とても楽しいようです。毎回相談しながら宿題の量を調節してくださるので、無理なく進められてありがたいです。また、ライティングや文法に関しても細かく指導していただけるので、ためになっているそうです。
- 学校やSEG で学んだ文法などをアウトプットするのに適しています。また知らなかった単語をたくさん学ぶことができ、充実しています。
- テストの読解問題の点数が伸びているとのこと。
- 面白い。本を読むというやり方が自分に合っていると思う。
- 解説が丁寧で分かりやすい。自分の興味にあった本を選んでくれて、本を読むのが楽しい。
- 楽しいと言っております。
- テスト結果が良くなっているため、手応えを感じている。
- これから、さらに長い本が読めるようになってくると、手応えはさらに大きくなります。中3・高1は多読の花が咲く時です。
- 楽しく有意義に受講できていると申しております。
- 「とても楽しい」とのことです。

- 1年生からずっと門脇先生にお世話になっております。2年生の途中からこちらのクラスにクラスアップし、最初はみなさんについていけないか不安だったようですが、多読パートは門脇先生が引き続き担当してくださったので、最初はこちらのクラスのスピード感にも圧倒されたものの、分からないことがあれば先生にも聞きやすい環境で、思いの外早くなじめたようで良かったです。
- 先生は優しく丁寧に接してくれるが、男子が少ないので休まれるとつらいと話しています。
- 先生が分かりやすく説明してくれる。
- 好みやレベルに応じて本のアドバイスやオリジナル問題を作ってください、振り返りができ、よく理解ができると申しております。ありがとうございます。
- 「みんな賑やかでとても楽しい」とのことです。優秀なメンバーに囲まれてとても良い刺激を受けている様子です。
- 面白い(自分の興味に合った本を先生が選んでくれ、分からない表現などは教えてもらえる)と申しております。
- 次々に本が渡されるのが楽しい。何語読んだかが数字で見えるので励みになる。他の生徒が分厚い本を読んでいるすごい。
- 好みに合わせて本を選んだり、冊数を調整したりしてくれる(娘に記載してもらいました)。
- 本が面白い。
- 1・2年生の時よりもいろいろな種類(読み応えのある漫画なども含め)が読めて楽しいです。
■アメリカの小学校高学年・中学生対象のマンガは、学園生活や社会的な問題を取り扱ったものが多く、アメリカの子供たちの普通の生活を知ることができるだけでなく、登場人物の感情描写がしっかりしていて、ある程度読めるようになった中学生の多読教材としても最適です。
- 楽しい。
- クラスが上がってから読む本の語数が増えたが、楽しく読めているようです。スパイファミリーを読みたいと、英語の興味も上がっているようです。
■日本語のマンガの英訳版は、高校生から「解禁」されます。中学生のうちは、マンガ以外で、まず読解力を固めてください。
- 今読んでいるMagic Tree Houseは巻を追うごとにファンタジーの要素が強くなって面白い。面白い本は10000語の本でも40分くらいで読んでしまうが、面白くないと5000語の本でも1時間くらいかかってしまう、と話しています。
- 特別なチロルチョコをいただいて喜んでおります。勿体なくてリビングに飾ってあります。
- 好きなシリーズを自由に読めて楽しい、とのこと。
- 多読面白いと言い、時間があれば毎日借りてきた本を読んでいます。
■中2の冬からの入会ですが、本当に多読が面白いようで、とても積極的に読んでおり順調に力が伸びているところからも感じます。さらに読めるようになったら貸出量を増やしていきます。

- 自分のペースで読み進めるところが良いとのこと。
- 洋書の選書が自分のレベル、読みたい分野にぴったり合うもので、楽しく読むことができます。新しい本が楽しみでどんどん読み進められます。
- SEG が楽しいので、このまま続けたい。何万語読んだか報告してくれる。自分にノルマを課している。担当の先生は楽しい。
- たくさん本を読むことができ楽しく、読む力がついてきている気がすると言っています。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊2000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊5000語を超す本を日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに勧めています。一方、この春から始められた方は、1冊500-1000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

- 最近、読める本が増えてきたようで、読んだ本のあらすじを説明したりしてくれます。
- 「反抗期」+「とにかく英語への苦手意識が強い」のふたつ。まったく話してくれません。
- 中3男子では珍しくありません。様子をあたたく見守ってあげてください。
- いつもありがとうございます。先生のアドバイスに忠実にやろうとしていますが、家ではなかなか時間が取れず、もったいないことに授業時間のみ多読の週もあります。
- レベルに合った本を読むことができ、充実した時間が過ごせている。
- 読むスピードが上がったと話しています。
- 先生が自分のレベルに合った本を貸し出してくれるため、とても読みやすく楽しく読んでいる。
- 楽しいと申しておりますが、それ以上は話してくれません!!! 今期からクラスが上がり、読む本のレベルが少し上がったようで、本を読むのが楽しみになったようです。
- いつも楽しい、と話しております。
- 少しずついろいろな本が読めるようになるので楽しいようです。
- 楽しく勉強させていただいているようです。
- 「とても楽しい」と話しています。子ども自身が「英語を読める」実感があるようです。

- いろいろと面白い話に触れられて楽しい。
- あまり多くを話してくれません。
- 最近ではシェイクスピアのロミオとジュリエットを読んでいると話していました。
■中3・高1の多読の授業では、一斉読みでシェイクスピアの主な作品の簡約版を読み、クラスで音読しています。
- 授業でもらえる本が自分のレベルに合っていて良いです。いつも配られる本を楽しみにしています。
- 自分にとって読みやすい語数の本を読めているようです。
- 本が読めるようになって楽しい、ときどきオチが分からないことがあるが、先生に聞いたり、教えてもらったりしているとのこと。
- あまり話をしませんが、時折、○○についての本読んだよと報告する程度です。
- 娘は、優しい雰囲気先生だと安心して質問するタイプです。現在は分からないところを質問できているようです。感謝申し上げます。
- 読む本のテーマに外国の文化が多く興味深く読めています。内容が少し難しいものもあるが、良い刺激になっています。
- 楽しい。借りる本はどれも読んでみると楽しくて読みやすい。
■そう感じてもらえる嬉しそうです。担当講師も、選書の励みになります。
- 楽しんでいるようです。1冊当たりが長くなってきて宿題が大変とも言っていました。
- とても楽しく通っています。
- 特に何も語りませんが、毎週いそいそと通っているようで楽しんでいるように思われます。
- 楽しく通っていてありがたいと話しています。
- 楽しく参加できています。
- もともと読書が好きのため、楽しく受講しているようです。他教科に比べてかなり英語に苦手意識があるようですが、英語の文章を読む心理的ハードルは多読のおかげでだいぶ低くなったかと思います。
- 特に聞いていません。
- シェイクスピアを読んでいて、話の内容が濃くて理解が追いつかないと言っていました。
- 特に話さないが聞くと楽しいと言います。
- 入会前に想像していた以上に楽しい。

- 楽しいと話しています。
- 英語のクラスが上がり、何とかついていっているそうです。
- 趣味に合う本が多くあり、読むことが楽しいと話しています。
- トム・ソーヤやハムレットなど、多読クラスのみinnで一緒に読む長い文章のお話が面白く、英語で読むのが楽しいと
言っております。
- 楽しく学べる。
- みんなで読んでいく時、分からない言い回しがある時があり、もう少し補足説明が欲しいと言っておりました。
■そんな時は遠慮せず、授業時間中、あるいは授業後、あるいは翌週の授業中に、先生に質問してください。
- 始めた頃は読んでみただけでつまらないと言っていましたが、最近はずつと楽しいと感じるようになったようです。
本はクスッと笑えるようなマンガ本が読みたいそうです。
■今読める本のレベルでクスッと笑えるマンガ本は、なかなか少ないのですが、まったくないわけではないので、1学
期中に何冊かお渡ししたいと思います。
- 本人の自主性に任せており特に聞いてはいない。
- 楽しいと言っています。
- つい先日、本人のレベルより難しい本を読んでいたのに先生が気づいてくださり、より読みやすい本に変えてくだ
さったとのこと。息子は、「難しすぎて完全にやる気を失っていたけど助かった」と申しておりました。どうもあり
がとうございました。
- 役に立っているが疲れる。毎回到着が授業開始時間ギリギリになるため。
- 毎回楽しく参加できているようです。
- たくさん本があるので自分の好みで本を選べるので楽しい。
- 楽しくたくさん本を読んでいます。
- 楽しく参加しています。
- 楽しく本を読んでいるだけで、英語力がアップしているのが嬉しいようです。
- 楽しい。
- 安心感を感じるパートです。
- 毎回楽しみにしております。

- 楽しく通わせていただいております。
- 通常の英語塾では語彙力、リスニング、スピーキングに、限界があると思ったため。
- ハムレットがとても面白いようで、楽しみにしています。
- 担当の先生は SEG 卒業生の学生講師ですが、尊敬できる憧れの先生で、授業も楽しく受けられている。
- 楽しいと言っております。
- 以前よりも進んで通うようになり、たまたま家にあった英語の雑誌を見て、読めることに喜びを感じておりました。
- 上手に本を選んでくれて楽しい。ゲームなどをして親しい友達ができ学校より楽しい。友達と目的が一緒だから話が合う。
- 興味深く授業に参加させていただいていると申しております。
- 多読パートは、英語だけでなくさまざまな知識が広がる点も魅力に感じているようです。
- あまり家では話してくれないです。
- とても楽しく分かりやすいと話しています。
- 少しずつ長い話も読めるようになってきて楽しいと言っています。
- 今後少しずつ、さらに長い話を読めるようになり、さらに楽しくなります。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊500語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊1000-2000語の本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期は、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに勧めています。1冊500-1000語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。実際には、かなり多くの方が中3終了時には2000語を超す本も読むようになっています。しかし、無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊200-500語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思っています。

- 楽しそうです。
- 高橋先生が英作文など根気よく、丁寧に指導してくださることがとても嬉しいと話しています。
- 本は楽しいし、読む習慣ができたけど、これで成績が上がるのか疑問らしいです。

○文法や英作文を含め、多読に必要な知識やスキルを高橋先生がきめ細かくご指導くださり、自分の足りない点を認識することができ、成長につなげることができていると感じているとのことでした。親としても大変感謝しております。

○楽しいと言っています。しかし、ロミオとジュリエットはハムレットより格段に難しいらしいです。

■春期に読んだハムレットはマンガ形式で単語数も少なかったですが、ロミオとジュリエットは普通の本で単語数はかなり多く、中3Cの方には正直、難しいかと思います。ただ、なんといっても名作で、ある程度詳しいあらすじを知るだけでも教養になるので、解説をしながら授業をしています。

○ネイティブな文法が学べて興味深い。

○楽しく学んでいる。レベルは比較的簡単だとのことです。

○英語に苦手意識がすごくあったのが、楽しめるようになってきている。自宅でも学習に取り組んでいる。

○授業内容はあまり難しくないと感じているようです。

○とても静か。もっと面白い(コメディ系などの)本も読めると良い。

■もう少し長い本が読めるようになると、コメディ系も含めさらに面白い本が読めるようになります。しかし、もう少し長い本を読めるようになるには、それより短い本をかなりの量読む必要があります。ちよつとずつ、ちよつとずつ、ゆっくりに着実にレベルを上げていきましょう。

○面白いようです。

○英語が前より楽しくなったと話している。

○きめ細かくみしてくれる。

○楽しい。

○女性の先生で話しやすい。学校でも毎日英語に触れ、SEGでも学ぶので授業以外の普段においても英語のことを考える、自然に浮かんでくるようになった。

■嬉しい報告をありがとうございます。

○読書の総語数が増えることが楽しいと言っています。

○楽しんで受講しているようです。

○本のレベルを上げたい。

■本のレベルが上がると面白さも上がっていきます。しかし、レベルの高すぎる本を読むと理解度が下がり、本当の意味で楽しめません。レベルを上げるためにも、今のレベルの本をしっかりたくさん読んで、ちよつとずつ確実にレベルを上げていきましょう。

○他の塾は面白くないと言って辞めてしまいましたが、SEGには通い続けているので、多くは語らないですが楽しいのだと思います。

○とても面白く授業を受けられていて、自分でも読める本があることに気づけて良かったと思っている。とても良く、英語が楽しくなってきた。

○読書はとても楽しい。日本人の先生はとても優しく、話をよく聞いてくれる。

○英作文が適度に難しいので楽しいそうです。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○簡単な絵本から始まって、楽しいと話しています。

■簡単な絵本から始めてちょっとずつレベルを上げ、自然に厚い本も読めるようにするのが SEG 流の多読です。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人パートでは、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習もしています。普段の授業では会話がメインですが、中3では、Creative Writing というこで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短い Video を観てディスカッションもしています。2学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設ける予定です。

- クラスメイトが活発に参加していることに刺激を受けていると話しています。
- 授業がとても楽しいと言っております。
- 楽しく学んでいる。
- 楽しいが、文法的なことは難しい。
- 先生が面白い。
- 先生とさまざまな話題でコミュニケーションをとれることが楽しいようです。
- 先生がとても面白い人で、毎回 SEG へ行くのが楽しいと話しています。
- 分かりやすい(分からないこともジェスチャーややさしい単語を使って教えてくれるので)。
- 「ディスカッションが楽しい」と話しています。
- 特に何か言っていないですが、楽しくやっているように見受けれます。
- 最近は本人の意欲に任せているため、特に SEG での詳細について話をしていない。
- 授業が楽しい。
- George 先生は大変面白く授業も楽しいと申しました。
- 先生のお話が面白いと楽しみに通っているようです。
- 外国の人と話すことができ、にぎやかに会話できて良い。
- グループで英語のみで会話することで、知らない単語などを聞いて知ることができると話していました。
- 楽しく通うことができている。

- ビデオ視聴の選択が良く、興味を持って見る事ができている。
- 家で話さないため分からないが、楽しそうに通っているので、楽しいのではないかと思う。
- グループワークなど通常の学習塾とは異なるカリキュラムで、楽しんでいるようです。
- SEG の外国人講師の授業では、ペアワーク・グループワークの時間で、生徒同士で英語で会話し、作業に取り組む形の授業を積極的に行っています。
- 説明が分かりやすく良い(動作で示してくれる)。
- とても面白いそうです。学ぶことが多いとも言っています。
- いつも話題が豊富で授業が楽しい。
- 全員でお話を作るところがとても楽しいと話しています。
- いろんなゲームができて楽しいけど、初めて聞く単語はないとのこと。
- クラスのみなさんで力を合わせて面白い物語を作る時間が楽しいことや、クラスメイトとワイワイ話せるのはいろいろな刺激を受けることができ嬉しいそうです。
- 中1・中2でも短い物語を作っていましたが、もう少し長い物語を作ります。これは、SEG の多読クラスが開講されて以来、伝統となっており、多くの卒業生が中3の時の物語作りが楽しかったと言っています。
- 毎回5分間の作文で、ライティングに対するハードルが下がりました。会話も楽しいと言っています。
- 外国人と話せる機会があつて楽しい。
- 先生との会話、ビデオ鑑賞、物語作成など、すべてがとても楽しいそうです。
- 実際に外国人の方と話すことがとても楽しいと感じています。先生が何を話しているか理解するためよく注意して聞くので、リスニング力も上がっていると感じます。
- 聞き取れないこともあるが大体分かる。話すのは苦手意識がある。
- 会話が多くて楽しい。
- 楽しいと言っております。
- 外国人の先生との会話に少しずつ慣れつつある。
- 実際に日常的に英語を使っている外国人の先生と話すことで、スピーキング力を伸ばすことができていると感じています。
- 楽しい先生だと聞いております。外国人パートにつきましては、クラスアップした際もそこまで負担なくなじめたような印象です。

- 「とても楽しい」といつも言っています。
- 外国人講師の方はどの方も話が面白く、楽しいと話しています。
- 授業が楽しい。
- 日常会話が身につき、定着する実感があるようです。ありがとうございます。
- 「楽しい」とのことです。
- ご出身の国によって発音が違って面白い。英語のコミュニケーション上のニュアンスの違いも面白いと言っています。
- 他の生徒と会話するのが楽しい。
- 生徒同士で英語で話す機会が多い。観る動画が、知っているアニメの時があって楽しい(娘に記載してもらいました)。
- リスニング、ライティングなどの力が使える。
- 最近2名体制になっていますが、正直なところ、James だけでよいと感じるようです。
- 楽しい。
- 英語のアニメを観たりして、楽しいそうです。
- 自由英作文は自分の近況について書いているが、テーマが見つからないとたくさん書くのはなかなか難しいと話しています。
- ハリー・ポッターを読んだことがないと聞いてびっくりしていました。
- ゲームが楽しい。
- ミニゲームが楽しいとのこと。
- SEG が楽しいので、このまま続けたい。弟が James 先生のクラスが面白いと言っており、夏期や冬期しか受講できないのを残念がっている。
- AI を使ったお話し作りの授業が楽しかったと話していました。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3Dクラスの外国人パートでは、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気です。「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。普段の授業では会話がメインですが、中3では、Creative Writing というので、短いフィクションを数回の授業を使ってグループで書いてもらうことも行います。また、短い Video を観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling) の手法で、生徒と先生、クラス全体で物語を作ることも続けています。

- 慣れてきたようで楽しんでいます。先日は「亀有」がどこにあるか聞かれてうまく説明できなかつたと反省しておりました。
- 「反抗期」+「とにかく英語への苦手意識が強い」ので、まったく話してくれません。
- イギリス人の先生らしいのですが、イギリスの英語が大好きになり発音など頑張っております。イギリスにも興味を持つようになりましてので、イギリスについてのお話もよろしく願います。
- 周りの生徒と英語で会話することが楽しい。授業内で、英語のアニメや映像を題材に学ぶことができている。
- 聞き取りができるようになってきたと申しております。
- 先生が親身になって教えてくれるため、自ら進んで学ぶことができる。先生がとにかくフレンドリー。
- 毎週楽しみにしています。
- 優しい先生で楽しい、と申しております。
- 実際に会話として英語を使うことができ、実践によりつながり有意義だと言っています。
- こんな質問をされたとか、こんな話をしたと話してくれます。
- 「明るくて話しやすい」と話しています。苦手意識はまったくないようです(笑)。
- 先生の話題が面白い。
- 講習で外国人の先生方の雰囲気が好きでこの塾ならば通えそうとのことで入塾を決めました
- 楽しんでいる様子です。観たことのある好きなアニメも英語で観て楽しいとも話していました。
- 和気あいあいとしていて楽しんで参加しやすいと申しております。
- 楽しいと感じる。話を作るのが楽しい。
- 学校の native の先生の授業より楽しんで受講できているようです。

○クラスが上がってから、雰囲気になじめないようです。

■それは心配ですね。時間が解決してくれるとは思いますが、1学期末になってもまったくなじめない場合には、担当の多読講師か会員相談室にご相談ください。

○外国人パートが楽しみのようです。

○楽しいとつぶやいております。

○外国人の先生の授業はゲームが取り入れられていて楽しく学んでいます。また、文法を先取りして学習できる点も良いと思っています。

○とにかく楽しい。クラスの友人ともとても仲良くなれた。

○毎回面白い話が聞けて楽しいようです。

○とても楽しく通っています。

○特に何も語りませんが、毎週いそいそと通っているので楽しんでいるように思われます。

○文法など、書くことを中心にした勉強が多い中、実践的に話す力を養うことができる点が良いと話しております。

■SEGでは、受験学年になる高3の直前の高2末まで、実践的な会話力を養うクラスを開講していますので、ぜひ、高2の最後まで外国人の先生のクラスの受講を続けてください。

○慣れてきたとのことです。

○そもそも母語でも性格的に他者と対話することが苦手なため、外国人パートは結構大変なようです。保護者としては、苦手意識を克服して殻を破るために積極的に受講してほしいと考えています。

○特に聞いていません。

○先生とのレクが楽しい。

○特に話さないが聞くと楽しいと言います。

○入会前に心配していたが、意外と理解できている。

○楽しいと言っています。

○日常生活でも外国人の方に話しかけられる機会がありましたが、上手くコミュニケーションがとれたと話しています。

○楽しい、しかない！ だそうです。

○会話ができて充実。

- 時間を決めて一気に英語の文章を書く機会があり、先生がコメントを記入してくださるとのことで、英検のライティングの際に書くこと自体にあまり抵抗がなかったと聞いています。
- ある男の子がつかかかってきて嫌だと言っています。可能であれば授業中のグループを分けてほしいそうです。授業は楽しいそうです。
- ご意見を外国人パート担当の講師に伝えさせていただきます。ただ、比較的少人数のクラスなので、必ず別のグループにするのは難しいかと思います。担当の多読講師や事務スタッフもクラスの外国人パートを見学し、様子を把握するようにしたいと思います。
- とても楽しいと言っています。
- 全体としては楽しんでいるとは思いますが、クラスメイトの何人かは同じ学校の仲間同士で通っているとのことで、息子は同じ学校の友人は在籍していないので「少し居づらい」とたまにこぼしています。
- 13名のクラス中、同じ学校の生徒さんは3名、残りの10名は全員違う学校からきています。多読パートの方でも、より生徒の様子を注視し、もし問題があるようなら解決していきたいと思います。
- 役に立っている。
- とても楽しいと話している。
- 以前より聞き取れるようになった実感があるようです。
- All English で話ができ楽しく学べている。
- 外国人パートの先生のおかげで英語が楽しくなっているようです。
- 外国人の先生や周りの生徒たちとたくさん話したり、勉強したりすることができています。
- 特に話をすることはありません。
- 楽しく参加しています。
- 先生とのやりとりがとても楽しく、英文法の解説も日本人の先生の解説より分かりやすく良いようです。
- 楽しい。
- 苦手と感じている。
- 映画も先生のお話も楽しい。
- 英語を話すことに喜びを感じているそうです。
- 会話することでお友達もできて英語に対するハードルも少し下がったのではないのでしょうか。
- 先生が面白いし、生徒もみんな気兼ねなく発言できるメンバーで楽しい。

- 楽しいと言っております。
- 担当の先生に長く教わっており、慣れてきたこともあるのか楽しんでいる様子が伺えます。
- 対応が良く学校の先生より発音もスピードも良く聞き取りやすい。
- お腹がよじれて息ができなくなるほど笑って大変楽しいと申しております。
- 外国人パートも毎回楽しく参加しているようです。自然に英語でコミュニケーションを取る機会になっているようです。
- 外国人の先生と話すことで、授業外で外国人の方と接する時も話しやすくなったようです。
- 今のクラスの先生はとても合っているようで楽しいそうです。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3C クラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。まだ語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。普通の授業では英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気の中で授業をするとともに、文法事項について適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も続けています。

- 外国人パートについてはあまり話していません。
- 外国人パートの先生方は話題豊富で面白く、フレンドリーなので、毎回授業を楽しく受けているようです。
- 一度振替をしたのですが、振替後の方が良かったようです。
- 英語でのコミュニケーションを取れることがとても楽しいそうです。
- 楽しいと言っています。
- 授業中に、積極的に英語を使うことができる。学校の授業やテストでも、リスニングが得意になった。
- リスニング力がついたとのこと。
- 少人数で会話できるのが学校とは違い、楽しい。
- 外国人パートについては特に何も話していません。
- 楽しい。

- 笑えるほど楽しいようです。
- 面白いし普段学校では習わない英語表現を教えてくれる。
- ペアを組んで英語で話すのが楽しい。
- 楽しい。
- 楽しくて外国人パートの先生方はみんな好きとっています。
- こちらも楽しく受講しています。
- 今の授業がとても面白い。
- Gryffindor のトレーナーを着ていて、クイズに正解した時に、“1 point for Gryffindor!”と言ってもらい面白かったようです。細かい面白ポイントを混ぜてもらい嬉しいです。
- 少しずつではあるが、だんだんと外国語に慣れてきている自分に気づき、嬉しく思う。とても良く、英語が楽しくなってきた。
- ネイティブの先生はとても面白い人です。動画も楽しい内容で好き。友達と話せるのも楽しい。
- 分からなかった時に先生が教えてくれるのが楽しいそうです。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由はなんですか？

■「受験だけでなく英語を学ばせたい」、「大量の本を読める速読力を身につけたい」、「勉強として学ぶのではなく、楽しく学ばせたい」、「読書を通じて、人間として成長してほしい」という理由で選ばれた方が多く、私達の考えに共感して下さる方の輪が広がっていると感じます。学校の先生、友達の親、兄・姉の勧め、卒業生の勧めで受講された方も多く、支援に感謝したいと思います。まだまだ「多読」は英語教育の世界で異端ですが、「読書の楽しさ」と「読書を通じて英語力が伸びるすごさ」をこれからも伝えていきたいと思っています。

◇中3多読Eクラスのアンケートから

- 帰国子女のため、多読で語彙を増やすことを考えたためです。
- 英語に楽しみながら触れられるため。
- 本が好きのため、多読が本人に合うと思ったため。
- 本人が興味を持ち、英語を英語のまま吸収体得する方針が良いと考えたから。
- 受験の際に長文に慣れておき、英語を得点源にしたいため。
- たくさん読むというシンプルかつ王道の学習指針に納得したから。
- 今後英語の重要性がより増していくと考えられる中、大量の英語を日本語と同等以上の速度で処理する能力が仕事上で求められるようになるとすれば、多読で鍛えておくことに一定の意味があると思ったからです。
- 半ば強制的に英文に触れることができる。←英語は言語であり、どれだけ触れるかで理解の差が出ると考えているため。
- 楽しんで学べる環境が良さそうと考えたため。
- 本人が希望したため。
- 将来会話をするときに、役に立ちそうだなと思いました。
- 楽しく自然と英語を学べるから。
- 日本の学校制度における英語ではなく、実践できる英語を習得するため。
- 小学3年生の途中までイギリスの現地校で同様のカリキュラムに触れていたため。
- 受験のためだけでなく、今後の人生で役立つ英語力を身につけてほしいと考えたから。
- ホンモノの英語に触れてほしい。
- 幼い頃から読書が大好きだったので、英語もたくさん本に触れられるSEGを選びました。

- 娘に合っていると思ったからです(楽しく学べており良かったと思っております)。
- 目先の受験だけでなく、将来にわたって使える英語力を身につけてほしかったため。
- 家から近く、求めていることをやっていただけるから。
- 小さい頃から本を読むことが好きだったため、英語も「読む」という学習法が向いているのではないかと考えたため。
- 娘は本を読むことが好きなので、英語の本を読めるようになって世界を広げてほしいと思っているから。先生が本を選んでくださることで偏りなく読む機会を与えていただけるから。
- 使える英語を身につけてほしいと思ったため。
- 娘が本を好きなので合っていると考えたため。
- 読書がメインになっているので、将来的に文献を読むのに役立つと思ったから。
- 息子が小さい頃から読書が好きだからです。
- 読書を通して長い文章に慣れ親しんでほしいから。
- 中学の英語教師の勧めで。
■いくつかの中学で、英語の先生が多読あるいはSEGの多読を勧めているようで、ありがたいと思っています。
- 受験のためだけでなく、英語を使えるようにするための授業であると思ったからです。周りの生徒さん達からの刺激も受け、楽しんで通っています。
- 通常の英語塾だと英語が嫌いになってしまうと思ったからです。
- もともと本を読むのが好きで、英語の本にも興味があったこと、長文を訳さず読むということがこの先、役立つであろうと思い選びました。
- 読書が好きなので、多読だと無理なく英語を学べると思ったから。
- 文法中心で堅苦しく学ぶよりも、本を読むことで楽しんで英語を身につけてほしかったため。また、本人が、学校の英語の先生が好きで、文法は学校で学びたいという意思が強く、おそらく学校ではあまりできないと思われる「多読」という経験を通して英語に触れる機会を多く持たせたいという親の思いがあったため。
- インターや英語の塾に行かなくとも、ネイティブの子供たちが自然に母国語を習得するような環境を作ってあげたいと試行錯誤していた幼少期に、古川先生の著書に出会って多読を開始しました。一時期中断してしまいましたが、本格的に再開すべくSEGの門をたたきました。
■「英語多読法」の著書を読んでいただき、ありがとうございました。お嬢さんは、順調に多読で力を伸ばしています。
- 読書を通じて英語を学んだ方が楽しいと思いました。

- 英語を勉強としてとらえてはしかなかったことと、レベルに応じた文章をたくさん読むことで将来につながる英語力を身につけられると思ったからです。
- 多読は外国語学習に有効で、読書好きな子には特に向いていると思った。読んだ語数などで勉強量が可視化できる点なども、本人の性格に合っていると思った。
- 文法は学校でも学ぶことができるので、それよりも多くの語彙、文章に触れ、生きた英語を身につけることが大切だと思ったから。多読と外国人講師による授業の組み合わせにも魅力を感じたから。
- 長文読解が得意になってほしかったからです。
- 大学受験だけでなく、その後の人生において、英文での本や新聞、ネット記事などを苦手意識なく読むことができる訓練が、多読かと思うので。
- 実社会で役に立つ英語を身につけるため。
- 文法は学校で教わりますが、たくさんの本を読み、リーディング力を上げるためにはSEGしか選択肢はないと考えました。
- ①いわゆる日本人が教えるガチガチの英語ではない世界を味わってほしかったので。
②説明会で古川先生の説明に感銘を受け、本当にそこまで負担なく英文をスラスラ読めるようになるのか試してみようと思ったので(実際、高校受験の世界でもアドバンテージが取れている気がします)。
■説明会で納得していただき、ありがとうございます。しっかり読みさえすれば、本当に、英文をスラスラ読めるようになります！最近、高校受験の塾でも多読を取り入れるところが出てきました。
- 娘が楽しく通っているからです。
- とにかく英語を楽しんでほしいため。
- 問題集だけでなく、本読みを通して英語を学んでもらいたいからです。興味ある英語の本を翻訳本でなく原書で読めるようになることが目標です。
- いつもお世話になっております。無理なく英語力をつけられると思ったからです。
- 多読を楽しみながら英語に親しんでほしかったから。
- 量に触れてほしいこと、本人の培ってきた耳と口のスキルを活かし、伸ばすことができる環境。
- 子どもの希望。
■ご本人の希望を聞いていただきありがとうございます。なお、ご本人は間違いなく多読に向いています。
- ①古川先生の「英語多読法」を読んで。②受験英語だけではその後に必要な英語に対する苦手意識が(海外経験などなければ)生じやすいと感じました。
- 本当の英語力が身につくから。

○進路も含め、本人の目的に合っていると感じました。英語を英語のまま理解できることは、苦手意識を払拭し可能性を広げると考えます。また、やらなければいけない「宿題」という形ではなく、自ら時間を作って読みたいと思える「多読」に魅力を感じたからです。

○楽しそうだったから。

○英語を読むことのハードルを感じなくなる。リスニング力の向上など「生きた英語」が身につけられるから。

○日本にいながら多くの洋書に親しむことのできる環境であり、楽しく続けられそうだったからです。課題に追われる塾に通っていたとしたらここまで英語が好きにはなれていなかったのではないかと思います。

■楽しくなければ英語を好きになれません。SEGを選んでいただき、ありがとうございます。

○受験に向けて試験のために習得するより、より自然に会得してほしかったため。

○娘が、宿題が少なさそうで楽しそうということで。

○英語上達には多読が有効だと思っているので。

○学校で週一回、授業前朝学習で英語の本を読んでいるのですが、難しい本のため自分のレベルに合う本を読むために多読に通いたいと言ったため。小学校の時にJ PREPに通っていた時期があるのですが、英単語テストが毎週あり宿題が多く負担になり楽しく通えなかったので、決められた宿題がないというのも魅力でした。

○受験のための英語勉強だけでは楽しんで学ぶことができないと思い、趣味として楽しんで通える多読が良いと思っております。

○近所の上級生(同じインターナショナルスクール(保育課程)に通っていた仲間)が教えてくれたことがきっかけ。

○大学受験での長文読解のための力を今からつけていってほしいと考えているため。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○読書好きの娘に合っているかなと考えたため。

○英語が苦手な息子に英語脳の育成、読解力や速読力を向上してもらいたかったからです。

○多くの文章に触れてほしいと思っています。たくさん文章を読んで聞いて、それから話すこともできるようになるのではと思っています。

○多読を通じて、自然に楽しみながら英語に親しむことができそうだから。

○後々役に立つから。

○友達がSEGに通っていて、そこから興味を持つようになったから。

- 受験勉強に特化した勉強ではなく、本質的な勉強をさせたいから。
- 楽しく長文対策できると考えたため。
- 長文に臆することなく、母国語と同様に英語での読書を楽しめるようになることを期待して、貴教室にお願いしております。
- 講習で息子が受講した際に、とても興味をもったため。
- SEGの実績と、口コミで。
 ■多読は長期に続けられれば実際に効果が高いので、多くの卒業生が第一志望の大学に合格し、大学の英語での授業にも、多読は役立っています。それがさらに口コミで広がることを願っています。
- 日本においてネイティブの生活は無理でもネイティブに近い環境を探した結果です。
- 娘は以前、多読に取り組んでいたことがあり、どうにか再開させたいと思っていた。
- 日本語に関しても多数の本を読み漁り(活字に中毒気味?)に学ぶタイプだったため、本人の語学習得法とマッチするのではないかと考えたため。
- まず数学を受講していたが、中2春期講習を受講して続けてみたいということで受講することになりました。
- 部活や学校行事と両立しやすい雰囲気のため。
- 使える英語を身につけさせたかったから。
- 英語への苦手意識を取り除き、英語を好きになってもらいたいため。また、本当の英語力を身につけてほしいため。
- 子どもが読書好きなので、楽しみながら、英語を学べると思ったから。
- 楽しみながら学べる塾を探していたので。
- 英語の楽しさを感じてほしいためです。塾の時間に単語練習をするのではなく、外国人パートのやりとりや絵本から学んでほしいと思い、選ばせていただきました。
- 可能な限り多くの言葉に触れさせる機会を与えることで、英語力を伸ばすことを期待しています。
- 楽しく英語を学んでほしいと考えたから。
- 多読を通じて、自然な形で英語を身につけてほしいと思ったため。
- 自身の経験から英語の学習プロセスとして優れていると考えたため。

- 長文読解に強くなってほしいため。英語に苦手意識を持ってほしくなかったため。
- 大学受験に対応できると思ったので。
- 本人に向いていると思ったから。
- 無理のないレベルから英語の本に触れることができる点が魅力に感じたため。海外の本で、英語の生のままの表現にたくさん触れてほしいと思いました。
- 本を読むことが好きな娘に合うのではないかと考えたから。
- 一定の読書経験の時間を確保したかったためです。
- まずは英語を楽しみながら学んでほしいという気持ちから、本人が自分からやりたいと決めた多読を受講することになりました。私自身、中高の英語学習では多読的なやり方で習得したので効果があるなどという実感がありました。ただ、あまりに自発的に文法の勉強をしないため、このまま好きなことだけやらせることに最近不安もあります……。
- より多く英語を読んでもらいたいため。
- 幼少期に少し英語を習わせていたので。
- 長い目で見て、多読には効果があるだろうと思った。
- 子供自身が興味を持ったから。
- 将来使える英語を学んでほしかったため。
- 日常的に英語に触れる時間が持てることを目標にしています。
- 本をたくさん読んでほしいと思ったからです。
- 学校の先輩の勧め。
- 現在高2の姉が中学1年から多読を受講しているため、同様に入塾しました。
- 英語で良書を読む時間を定期的に持てること(将来的には本人が自ら興味を持って読書してほしいものの、まだその段階には達していません)。外国人パートが1時間半もあり、少人数でやりとりする機会を得られること。また、長文を読むことに抵抗がなくなるとわかったこと。
- 上の子の大学受験を経験し、長文読解の重要性を感じたため。
- 現在高2の姉が受講しており、良かったため。
- 本人の希望と周囲の話。

- 数学のために説明会に参加したところ、多読のお話をお聞きし、興味を持ちました。大学までである一貫校に通っているのですが、日々の学校の課題が多く勉強も大変なため、学校以外の塾はなるべく楽しくできるものがないといい、多読を受講することに決めました。外国人の先生と会話できるのも大きな魅力でした。
- 文法は独力で学べていたため。
- 宿題が少ないところがいい、スピーキングの時間が他塾よりも楽しかった、という本人の希望。
- 受験だけにとらわれない SEG の考え方に共感できるから。
- 自分が義務教育で6年学んでも大して英語が喋れなかった反省から、英語漬けになる環境を与えたいと思った。
- 生きた英語を身につけられると思ったため。
- 学校の勉強とこちらの多読授業をうまく使い分けることで効率的に英語の能力を向上させることができるから。
- 大学受験をゴールとしない学びを得てほしいと思ったからです。
- 多読の習慣をつけてほしかったため。
- インターナショナルスクールの幼稚園に通園していたため、小学生の間の英語学習も多読やネイティブの子どもと同じようなやり方で学習してきました。そのため日本人向けの英文法中心の英語塾は合わず、SEG は一番自分に合っていると言っています。
- 学校が多読をやっているため(鷗友)。数学と同じにしたかったから。
- 洋書が読めることが大切だと思います。宿題が少なく、学校の勉強に専念できる。
- 日本の英文法や受験英語として英語を学ぶのではなく、洋書を読むことで学べることに魅力を感じたため。
- 本を読むことが大切だと思っているためです。
- 通常の英語塾では語彙力、リスニング、スピーキングに限界があると思ったため。
- 小学生の頃、読書が大好きでハリー・ポッターやダレン・シャンも読んでいたので、多読が向いているのでは? と思いました。
- 従来からあるような文法や読解といった授業や学習は学校の授業中心に学び、塾では英語を母語として習得する子どものように簡単な絵本から徐々に英語を学ぶ多読で相互補完をしたら良いと思った。想定外だったのは、中学校1・2年では学校もあまり文法授業を行わないことで、学校の授業や定期試験についていくために文法事項を自力で学習しないといけないことだった。
- 夏にサマースクールに参加するにあたり、多読や外国人パートで構成された授業が役に立つのではと考えたため、本人に勧めてみたところ多読に興味を持ったため。

- 受験のための英語ではなく、能動的に将来にわたって使える英語を学んでほしいと思ったからです。
- 本人がリスニングの苦手意識が強く、どのように勉強したらいいのか困っていたので、数学も通学しているので試してみればと勧めた。
- 英語を使えるようになってほしいから。
- 自分自身が音楽家なのですが、長いフレーズを歌うように心を込めることで得られる達成感を息子にも味わってほしかったからです。
- 受験対策だけではなく、将来的にも役立つ英語力を身につけてほしいと思い多読を選びました。英語に自然に触れながら英語力を養える点に魅力を感じています。
- 楽しみながら英語を学べるためです。
- 最近の大学入試の長文化を踏まえると多読は対策として良いと思ったため。構文や文法は学校で教わるので学校ではカバーできない部分を補えると良いと思ったため。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

- まずは楽しさを知ってほしいが一番最初にありました。
- 小学校の時に通っていた英語の学童の延長のような感じで、子どもが塾に通うことに抵抗感がなかったため。
- 当初、英語に苦手感を抱いてしまったため、学校の授業とは異なる切り口である多読から興味を引き出せたらと思い選びました。
- 英語に触れる機会が多く設けられていると思うため。
- 本人がSEGに行きたいと言いました。
- 読解とリスニングに加え、コミュニケーションスキルの向上が見込める点と、大学受験だけでなく社会に出てから使える英語を学べると感じたから。
- 英語の長文を読むことに慣れてほしかったため。
- SEG 独自のカリキュラムに基づく授業が受けられるから。詰め込みでなく、楽しみながら英語力を高められると思ったから。
- 英語力を向上させるのに良いと思い通塾させています。
- 留学してほしいという想いもある。英語を英語で学ぶ楽しさを知ってほしいと思ったから。多読にして、英語を好きになってくれたので良かった。

- 自らの経験も踏まえ、英語力をつけるためには多く読んで多く書くことが欠かせないと思っているので。
- 本人が勉強嫌いなため、勉強として向き合う塾よりも、多く英語を読み楽しく習得できる多読の授業の方が長く続けられると考えたから。
- 長文読解力をつけたいからです。
- 普通の塾の文法や学校の授業である単語テストなども大切だが、本来英語はコミュニケーションのため、話せるようになってほしかった。
- 友人に勧められて。
- 生きた英語を学ばせるため。
- 知り合いに勧められて。これまで英会話などに通ったが、効果が得られた実感がなかった。
- 多読が使える英語を身につけるには良い勉強法と知っていましたが、実践できる教室があることを広告で知り、ぜひ子供に勉強させたいと思ったからです。
- 受験の英語ではなく、自然とつかむ学び方をしてほしかったから。
- 学校であまりやらないことをやって英語力をつけてほしかったから。
- 楽しく学べそうだったため。
- 親戚の年齢の近い人が先に経験しており、勧められたのがきっかけ。
- 通っている学校がオール English なので、方針が似ていたため(学校の司書が忙しく、適した本を紹介してもらう暇が取れないため)。
- 英語の習得方法が理にかなっており、語学として実用的に使える力が身につくと考えたからです。また、試験のためだけの勉強ではない点にも魅力を感じました。
- 文章の中で生きた文法を学んでほしいと思ったことと、受験で英語の文章量が多くなっていると聞いたため

◇多読多聴Rクラスのアンケートから

- 英語の長文読解が苦手なので、少しでも英語に慣れて、得意になってほしいからです。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

- 志望大学や学部による特色がある場合、そうした特殊要因と大学受験(あるいは英語学習)に共通する要因を明示的にシェアしていただけるとありがたいです。
 - 特殊要因のある大学・学部を受験希望の場合、なるべく早い時期に志望大学を担当講師、あるいは相談室にお知らせください。すべての要望にお応えできるとは言えませんが、可能な範囲で対応したく思います。

- 今後SEGの授業を通してどう英語力が伸ばせるのか、他に補足したほうがよいことはあるのか知りたいです。
 - 受験学年=高3になるまでは、特に他に補足する必要がありません。受験学年では、SEGでも文法のまとめ、和訳の技術、英訳のコツなどを集中的に講義します。

- このままSEGの英語学習を続けていきたいと思っております。

- 文法が分からないから読めないという意識を克服し、多読多聴を実行できるようになればと思います。

- 精読の、文章の要約力、文法を適切に使いこなした英作文の能力の向上。
 - 上記については、高3の受験クラスで集中的に講義・演習しています。

- 学校より楽しく、ホンモノの英語が学べるので、学校の授業は楽にこなせる(と思うことができている)。

- 文法が苦手なようなので、文法を高1までにしっかり理解してほしいです。質問ですが、大学受験を見据えて英検2級、準1級をどのタイミングで目指したら(取得したら)良いか知りたいです。また海外経験がなければ英検1級取得は無理なのでしょうか。
 - 大学受験と英検の相関関係は弱いです。受験的な英語力ということであれば、英検準1級を高2末までに取得できれば十分です。一方、早い生徒さんは中2~中3で英検準1級に合格しているようです。なお、海外経験がなくても英検1級を取得している多読生は、毎年数名はいます。大学受験ではきちんとした英文和訳を問われますが、その力は英検では測れません。

- 熟語なども含め語彙力が弱い気がいたします。受験に向けてSEGの内容以外に勉強させるべきでしょうか。塾以外で多読の本を読んでいるところを見かけません。宿題としての読書は出ているのでしょうか。
 - 宿題として多読を課していますが、その量は、本人次第となっています。熟語なども含めた語彙力を強化するには、理解度80%以上での多読で読書量を増やすのが一番です。

- 学校のテストの点数にはあまり影響していないように思います。
 - 学校のテストは試験範囲内からしか出題されないもので、必ずしも多読の成果が出るとは限りません。予備校の模擬試験やGTECの成績の方が早く成果が表れます。

- 推薦で大学を受験する際に、どのような資格試験を受けておくべきでしょうか。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
 - 大抵のところでは、英検準1級で十分かと思います。しかし東大などの推薦を受験予定なら、TOEFL IBT 100以上を取ることが好ましいです。

- 先日英検2級に合格できました。ありがとうございました。
- 親も忙しく、今息子がSEGでどのように学んでいて何を得ているか、把握できてない部分が多いのですが、本人は楽しく通っているようでありがたく思います。入試英語が長文化しており単語量も多く、思考力も必要と聞きますので、楽しさはありつつも、今後受験に十分対応できる力がつくと思い考えています。
- 本を通じて他国の文化などを楽しみながら、長文に対して苦手意識が生まれないう、自然にレベルアップしていかけてくれることを願っています。気になる点としては、読み始めると一気に読んでしまいがちですが、意識しないと読み始めないことと、文法に対して苦手意識があることです。文法に関してオススメの勉強法がありましたら、教えていただければと思います。
- 文法については、高3の3月～8月の半年間で他塾の2年分の文法を集中的に学習します。ですので、高3になる前は「基本英作文」の復習を完璧に行うことがお勧めです。
- 文法的な勉強は今後どの程度行うのか。もし文法的な内容を授業内であまり扱わない場合、家庭学習でお勧めの教材ややり方を教えてほしい。
- 文法については、毎週「基本英作文」を通じて演習します(5-10分程度)。また、高3の3月～8月の半年間で、多読で実例に触れていることを大前提に、他塾の2年分の文法を集中的に学習します。ですので、高2までは、家庭学習で「基本英作文」の復習(解説の理解・例文の暗記)を完璧に行うことがお勧めです。「基本英作文」の復習を半年以上完璧に行った生徒さんは、文法の理解度が飛躍的に高まっています。
- 大学受験に関する最新の動向や大学受験を意識した対策はいつ頃からどのように始めるべきか、教えていただきたいです。
- 英語について言えば、志望校が特殊でない限り、高2の冬・3学期からで十分です。海外留学など志望校が特殊な場合は、高2の春からスタートするのが良いでしょう。
- ライティングやスピーキングなどアウトプットも鍛えていただきたい。
- SEGの授業時間の制限を考えると、個別でそこまで指導するのは難しいです。受験学年ではWritingの添削なども行いますが、低学年ではそこまでの対応ができません。個別のWriting指導やSpeaking指導を希望される場合には、専門の個別指導の英語塾をご利用ください。
- 高1以降、数学、物理、化学それぞれ3時間を、多読とどのように配分して受講できるのか気がかりです。
- 高2以上になると理系の方は多読に時間をとるのが難しくなります。多読は中3・高1のうちたくさん読んでレベルを上げ、高2・高3で気分転換のために趣味として読むのが最善です。
- まだ大学受験は意識していません。
- Writingなどに使える英単語の数が少ないと感じています。単語学習法についてアドバイスをいただきたいです。
- 単語は、単語だけ覚えても英作文には使えません。多読する中で「この言い回しいいな!」と思ったらメモ帳にメモしておいて、それをときどき見直して文章ごと覚えると、使える「言い回し」が増えていきます。そこまでやる意思が本人にない場合は、無理に単語学習をする必要はありません。残念ながら、単語学習については魔法のような良い方法はないです。
- 受験校対策はあるか?
- 基本、SEGの英語クラスは、東大・一橋大・科学大・早大・慶大・国立医・私大医を受験する方を想定して、総合的な英語対策を行っています。特殊な志望校に対しては特別な対策は行っていません。

○生徒数の増加に伴い、クラスが増設されていくのか気になります。今後なるべく土曜日クラスで通塾したいのですが土曜日はやはり人気なのかなあ？ と……。あまりに1クラス人数が多いと良くないかな、と思っています。

■生徒数が増加すると、原則クラスは分割し増やしていくのですが、土曜日については増設する教室がもうないので、生徒数が増加すると1クラスの人数が増えてしまいます。ただ、教室のサイズも小さいので無限に人数が増えていくことはありません。

○今の中3～高1の時期に、海外留学や短期滞在を経験してほしいと思っていますが「夏休みは SEG の講習があるから難しい」などの理由(?)で消極的なようです。いずれ自分から海外に飛び出していけるように願いつつ、ご指導のほどよろしくお願ひします。

○大学受験の情報が欲しい。

■大学受験一般の情報は中3の3学期の学習相談会で行っていますが、個別の大学の受験情報の組織的な提供は行っていませんので、各家庭で情報収集をお願いします。

○多読で、文章を読む力は上がっていると思いますが、実際に試験問題を解くことができるようになるか(本人が単語や文法をやらない)、何か対策が必要なのでしょうか。

■毎週行っている文法ベースの「基本英作文」の復習をしているだけで十分です。解説をしっかりと読んで、解答の例文を覚えてください。

○高3で外国人パートがなくなり、読むものも受験を意識したものになると、受験英語に軸足が移ってしまい、せっかく続けてきた多読はそこそこに、ということになりはしないか心配です。

■高3でも多読は継続するので、多読の力は授業に出席している限り落ちません。

○2年生冬期講習から通い始め、まだまだ親子で英語の本の読み方が分かりません。以前参加させていただいた説明会では分からない単語は文章の前後から推測するようなことを先生がおっしゃっていたと思うのですが、子供はすぐ携帯で調べてしまいます。また分からない文は携帯の翻訳で翻訳してしまいます。調べるにしてももう少し考えてからで……と思っていますが、親が口を挟むと見ていない所でやりかねないので、コメントしないようにしています。分からない単語や文が出てきたら、どのようにするのがベストなのでしょうか。どうぞよろしくお願ひします。

■授業中は携帯で調べている様子は見られなかったのですが、こちらでは気がついていませんでした。SEG では「辞書引き」は禁止していませんが、「できるだけ辞書は引かないように」指導しています。授業中にご本人に、どんな単語が分からなくて、どんな時に辞書を引いているのかを聞いて、もう1度話してみます。分からない単語がたくさん出てきて、すべて辞書を引かないと分からない場合には、もっとやさしい本を読むのが原則です。

○新宿が自宅から遠いのですが、体力が続く限り通いたいと言っています。これからもよろしくお願ひします。

○文法に不安が残っているようなので、今後高校生になってからは文法をもっと鍛えてもらえるのかなーと本人が話しております。

■まずは毎週の「基本英作文」の復習をしっかりお願ひします。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

- 本人は自分なりに頑張っていると言いますが、英語だけがずっと伸びません。大学受験は頑張りたいと言っている
ので、ギアを上げてもらいたいのですが、難しい年頃なので親の言うことは聞きません。ご相談できる機会がありま
したら、教えていただけますと助かります。
- 中3になってクラスアップしてきたばかりですので、1学期の試験結果を踏まえご本人とお話してみたいと思いま
す。また、保護者会の日程が都合が悪い場合は、電話で相談可能です。
- 今は英検を頑張りたいようで親としては家で多読をしてほしいのですが、本人は旺文社の「文で覚える単熟語」を読
みたがっていて、親子で進めています。多読を中心に英語は進めたいのですが。
- 毎年6月の1週目土曜日に中学校の学校行事があり、こちらの多読保護者会に出席することが叶いません。可能であ
れば秋などにも開催いただけると幸いです。
- 最近きちんと宿題の本を読んでいるか、よく分かりません。また宿題をやっているかも確認させていただきたいで
す。
- 本の内容をどこまで理解しているかが親には分かりにくい。
- 受験や推薦の規定の水準まで達してほしい。何よりも楽しくしゃべれるようになってほしい。
- 入試に出題されやすい分野の専門名詞など、少しカバーしていただけると嬉しく思います。
- 息子に関して言えば、英文法の弱さ、語彙力のなさが目立つので、多読英語を受けながら弱点を補強するにはど
のような点に留意して授業や家庭学習に取り組めば良いのかアドバイスがいただきたいです。
- 多読クラスを続けていくことで、受験期までに大学受験に対応できる英語力が身につくのか不安ではあります。
- 高3の3月～8月に、多読でいろいろな例文に触れていることを前提に文法・構文を集中的に講義・演習し、大学受
験に対応する英語力を身につけてもらい、9月からのテストゼミで仕上げていきます。
- 前回のテストでは、時間が足りなかったと話していました。宿題をためてやるのが気になります。
- まだ大学受験のことはあまり決まっていないが、今後受験対策の学習ができると嬉しい。
- 受験対策を早めにした方のために高2多読YZクラスを開講しています。それまでは多読中心でお願いします。
- いつもご指導ありがとうございます。宿題に取り組もうとまったくしません。塾は「楽しかった」と言って帰宅するので
引き続き通わせたいのですが、もっと勉強に取り組むようどのように声がけしたら良いかご教示いただけますと幸い
です(本人次第かなと思ひ、ほぼ諦めて待つしかないのかなど……)。
- はい。本人次第です。本人のやる気が出るのを気長に待つしかありません。ただ、ご家庭で将来何をしたいのか、
について話し合いをされてみるのは良いと思います。将来何かやりたいことがあれば、それに向けてどこの大学の
どの学部に行くのが良いか、そのためには今何をするのが良いのか、本人も分かってくるかと思ひます。
- 本人に若干負荷がかかるような量で、課題を課していただければと思います。
- ライティングが正確にできるようになるか心配です。

○辞書を使わず読書すること、語彙力をつける必要性との現実的なアプローチについて。

■現実的なアプローチは、毎月4万語を越す分量を多読することです。

○中1の頃は家でも本を読んだりシャドーイングをしっかりとしていたのですが、最近はあまりやっていないようで、ご迷惑おかけしていることと思います。申し訳ありません。このようなペースでやっても、辞めずに続けていればいつか本人がまた気づいてやる気になってくれるのかなど期待して見守っているところです。

■私達も期待して見守りたいと思います。

○英文解釈の精読が高3になる点が気になっている。

■受験対策・精読訓練を早めたい方のために、高2多読 YZ クラスを開講しています。

○文法が身につけておらず、このまま多読で続けるだけで大丈夫か不安に思っている。宿題が30分ほどで終わっているようで、多読になっていないように思う。

■基本英作文の復習の徹底をお願いします。多読も課外で1時間は欲しいですね。

○大学受験は英検利用を予定しています(現在準2級 plus)。今後の上手な SEG の活用方法があれば教えていただきたいです。

■毎月4万語、年50万語を目安に多読していれば、英検2級、準1級までは確実にクリアできるかと思います。

○特にありませんが、1つ上のクラスに上がってもらえると良いと思っています。

○本人は普段SEGでのことを話すことはほとんどありませんが、ふと「SEGの英語は好きなんだよ」と呟いたことがありました。中学生になり学校での英語の授業になじめずいたように見えたため、英語を嫌いにならないでほしいとSEGの門を叩きました。本人の楽しいという気持ちを大切にしたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

○国内の医学部志望です。今の多読のやり方はとても合っていますが、このやり方のみで大学受験に対応できるのでしょうか。英文法の問題にかなり苦手意識を持っているのですがSEGで取り扱った文法の復習以外にお勧めの問題集などがあれば教えていただきたいです。

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、実用的な文法書を1冊読む方が多いです。

中学生用の英文法のドリルとしては、

「Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル」

(978-4757412224 アルク)がお勧めです。

Writing、Speakingを視野にいれた文法書としては、

「マーフィーのケンブリッジ英文法・中級編」

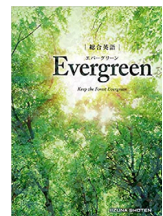
(978-4889969238 ケンブリッジ大学出版局)が

お勧めです。

なお、高校生向けの英文法の参考書としては、

「総合英語 Evergreen」(978-4864602426 いいずな書店)

がよくできています。



○文法とボキャブラリーが少し心配です。本人に合った良い教材などあれば勧めていただければ幸いです。

■まずは「基本英作文」の復習をしっかりとお願いします。なお、文法の教材は前の方の質問の回答をご参照ください。
なお、希望者には、基礎問題集を1学期末の授業で配布予定です。

○ここ2回英語のテストが前回より悪い。対策を教えてください。英語を読むスピードを速くしてほしい。

■ACE テストは高校全範囲の文法を含む客観テストで、次は夏期講習前期に行う予定です。テストの性質上、特別な対策はありませんが、文法部分については、文法の問題集をやることで得点を上昇させることは可能ですので、1学期末に問題集を1冊お渡ししたいと思います。読解やリスニングについて言えば、多読図書をしっかりと、たくさん読むことにつきます。授業内で4000語、授業外で4000語、合わせて毎週8000語、月間4万語を読むようにすれば読解速度も上がっていきます。

○リーディングの力を伸ばす方法、改善点を知りたい。

■多読図書をしっかりと、たくさん読むことにつきます。授業内で4000語、授業外で4000語、合わせて毎週8000語、月間4万語を読むようにすれば読解速度も上がっていきます。

○受験対策も気になりますが、楽しんで英語を身につけてほしい思いもあります。

○基本、復習や宿題については本人に任せているが、英作文の復習をしている気配がなく授業で履修した知識を習得できているのか保護者には分からず不安があります。多読の宿題についても授業当日にまとめて読んでいたり、読み残したまま授業に臨んでいる状態が半年以上続いており、また先生の指示通りの方法で多読の宿題を進めているのか気になっています。学校だけでなくSEGのテストの成績だけを見ると中2夏以降は伸び悩んでいるようにも見えるので学習効果が下がってしまっているのではと危惧しています。

○講習から入会し、初めは家庭での多読を頑張っていました。が、学校の行事等で忙しく最近ペースが落ち、かなり緩い通塾スタイルになっています。このペースでは大学受験に対応する力はつかないだろうと気になっております。

■「継続が力」なので、細々とでも多読を続けていけばある時臨界点を超えて、多読が面白くなり多読のレベルが上がっていきます。その時期を期待を持って見守ってください。

○単語や熟語の暗記は避けて通れないと感じているのですが、そのペース配分を自分でコントロールできるのか、アドバイス等いただけるのか伺いたいです。

■学校の教材をやるだけで十分です。余った時間を多読図書をしっかりと、たくさん読む時間に使ってください。

○・昨年の夏期講習において、外国人パートにて男子生徒たちが悪のりでふざけた文章を作っていて、それを一緒に読んだりするのが自分には堪えられないと言って途中から外国人パートを休んだことがあります。少人数でアクティブラーニングスタイルなので、先生や生徒によって相性があるのは仕方ないと思っていますし、世に出ればいろいろな人とコミュニケーションしないといけないのでいい社会勉強とも思いますが、あまりにもふざけた生徒がいるときは先生にも注意していただけたらありがたいと思います(どんな内容だったかを詳細に書いておらず、伝わりにくくてすみません)。・生成AIが急速に広がる中、大学入試で求められる英語力も変化していく可能性もあるかなと思っており、SEGにて受験の最新動向を踏まえた対策ができるとうれしいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

■周りの生徒さんの行動が度を過ぎていると感じた場合には、遠慮なく会員相談室にご連絡ください。相談室の方で担当講師とも連絡をとり、対策させていただきます。

○今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○理系進学を希望しております。大学受験に向けて、多読が長文読解力や語彙力向上につながることを期待しております。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○基本的な文法を理解できていない部分があるようなのですが、何かフォローしたほうが良いでしょうか？

■毎週の「基本英作文」を自宅でやり直してください。それを見守ってください。

○外国人の先生方と積極的にスピーキングできるようになってほしいと思っています。

○大学受験とは関係ありませんが、留学に関する情報があれば提供いただきたい。

■海外留学については、短期・長期ともISS 留学ライフ (www.iss-ryugakulife.com) と提携していますので、SEGから紹介を受けたとISSさんに伝えて情報を提供してもらってください。

○英検の面接対策をしていただければと大変ありがたいです。大学受験に向けて、多読の授業がどのように変化していくか、イメージが持てていません。今後の授業の見通し・計画についてお知らせいただくと幸いです。

■英検の面接対策講座は、1月に開講しています。

高1までは速読・多読・会話・作文に集中し、高2・高3では受験に必要な文法・和訳・要約・内容把握・英訳・自由英作文・リスニングなど、すべての範囲をカバーする授業を行います。

○基本的な授業の進め方や方針など、子供を通じてやパンフレットの情報しかないため、保護者会で先生から直接お聞きしたいと思っています。

■保護者会での質問をお待ちしています。

○いろいろと教えていただいているにもかかわらず、本人が単語や文法を覚えることをしないため、出来が悪いままているのが申し訳なく思っています。

○CD プレイヤーを購入して家庭学習した方が良いのかどうか。

■はい。リスニング対策にはその方が良いです。

○現在部活の関係でクラスの振替ばかり続いていて申し訳ありません。今後ともよろしくお願いいたします。

○学校の長文読解が難しい。SECの今の勉強で大丈夫か不安です。

■一部の学校の長文読解は生徒の実力から乖離した難しいものをやっていますが、それは現段階でできなくて問題ありません。まずは、やさしいものをしっかり理解することの方が大事です。

○実際の問題に直面した時に本領を発揮できるのかが少し気になる点。本来は受験ではなく、外国人と話ができることこそが大切なのですが……。

○学校では GTEC の受験しかしていません。英検なども大学受験で使えそうですが、多読のみで進めて準1級程度まで合格できますか？

■はい。多読だけで、準1級に合格している生徒は多数います。まずは一つ上のクラスを目指しましょう。

○受験で使用されるような文章演習などは、今後行われますでしょうか？

■高2・高3の精読クラスでは当然行っています。高1まではやっていません。基礎段階では、精読演習より辞書なし多読でやさしい文章をしっかり読めるようになることの方が大事との考えです。